

| | | | |
|---|--|---|------------------------|
| 10036 日本国憲法 a、b Japanese Constitution | | 1 年次～ 後期 2 単位 | |
| 担当者 | 安藤 博 | 履修可能学科 | E Pe Pc C W F N |
| | | 関 連 資 格 | 教職必(E・P e・P c・C・W・F・N) |
| サブタイトル | 現代の社会生活と憲法 | | |
| 授業内容 ねらい | <p>国の基本法である憲法をわかりやすく学んでいきます。知識を暗記するのではなく、「憲法と私」「民主主義と私」「平和と私」というように自分の問題意識にひきつけてテーマを学んでほしいと考えます。</p> <p>講義は、毎回前半では「今日の法の課題」と題して最近起こった法律問題を取り上げています。法律に関心を持ち、法的な考え方を知ってほしいからです。後半で憲法の課題に入ります。</p> | | |
| 授業計画 | <p>主なテーマは次のとおりです。なお裁判として在外選挙権訴訟、アイヌ民族と二風谷訴訟、学資保険訴訟、ハンセン病訴訟、法廷メモ訴訟などを取り上げます。</p> <p>1 憲法の歴史 2 日本国憲法の前文と基本構造 3 民主政治の仕組み 4 憲法の中の天皇 5 平和主義と戦争の放棄</p> | <p>6 幸福追求権と新しい人権 7 法の下での平等、両性の平等 8 表現・報道の自由とプライバシー権・肖像権 9 生活保護と生存権(路上生活者の人権) 10 教育を受ける権利 11 労働者と権利 12 被疑者、被告人の権利(死刑制度の存廃) 13 開かれた司法(裁判員裁判と国民の司法参加) 14 地方自治と条例 15 ふりかえりと総まとめ</p> | |
| 教科書 参考書 | <p>教) 最初の講義の際に指示します。 資料を配付しますので、大切にしてください。試験の際必要となります。</p> | | |
| 評価方法 | 成績評価については、出席、アンケート、試験などを総合して判断します。 | | |
| 事前準備学習 履修条件等 | 受講者が多いので、私語については厳しく対処します。 | | |